

Istanbul Weekly vol. 11-no. 2



イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2022年1月28日（金）



— 今週のポイント —

政治：財務相、夏までに物価が安定すると発言。

アルメニアとの国交正常化プロセス開始。

社会：ケマル・アタテュルク初代大統領の日常に関する書籍が出版。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●トルコ政府経済政策関連

・財務相、夏までに物価が安定すると発言

1月15日、ネバティ財務相は、国内の物価上昇に関し、1月以降は上昇スピードが鈍化し、今年夏までには物価が安定すると発言。(1月15日付け [HDN](#))

・『ミグロス』、罰金の納付を発表

1月17日、国内の大手小売業者『ミグロス』に対して、トルコ政府は、食品及び洗浄製品に関する販売価格を調査した結果、同社に罰金5億1,770万トルコリラの支払いを命令。同社は裁判所に決定の取り下げを申請予定。(1月17日付け [C](#))

●イスタンブール市予算問題関連

・イスタンブール市の公共交通機関への予算、不承認

1月16日、エルドアン大統領は、イスタンブール市におけるメトロ・バスの新規購入及び地下鉄の新規路線工事に係る予算を承認しないと発表。イマムオール・イスタンブール市長は、計画が完成していることなどに触れつつ、承認されなかったことに反発。(1月16日付け [C](#))

・イスタンブール市長、トルコ政府に反発

1月19日、イマムオール・イスタンブール市長は、トルコ政府が同市における公共交通機関の予算を承認しなかったことを受け、AKP 政権はイスタンブール市が必要とする業務を妨害していると非難。(1月19日付け [C](#))

●大統領選挙関連

・CHP 党首、気候省新設への意欲表明

1月17日、クルチダルオール CHP 党首は、次期大統領選挙で野党が政権を獲得した場合、トルコ国内の環境問題を担当する気候省を新設する意向を表明。(1月17日付け [HDN](#))

・CHP 党首、シリア難民の帰還促進を再度表明

1月17日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ国内に居住

するシリア人は国家予算の負担であると述べ、次期大統領選挙で野党が政権を獲得した場合、2年以内にシリアに帰還できるよう同国の安定を確保する政策を実施すると発言。(1月17日付け [C](#))

・CHP 党首、国内の融和の必要性を強調

1月18日、クルチダルオール CHP 党首は、エルドアン大統領による国内の分断を非難し、国民の間の寛容な姿勢を取り戻すための政策が必要であると主張。(1月18日付け [HDN](#))

・左派政党、意見交換のための会合を開催

1月19日、HDP 関係者は、トルコ民主党、トルコ共産党を含む左派政党8党の代表者が意見交換のための会合を開催したと発表。同関係者は、今回の会合はあくまでも意見交換が目的であり、新たな野党連合の結成に向けた動きではないと発言。(1月19日付け [C](#))

・CHP 党首、DEVA 党首と会談

1月24日、クルチダルオール CHP 党首は、ババジャン DEVA 党首と会談を実施し、議会制の強化及び天然ガスの問題などに関し協議。(1月24日付け [C](#))

・未来党党首、早期選挙への準備の必要性を主張

1月25日、ダウトオール未来党党首は、次期大統領選挙に関し、2002年に実施された総選挙でバフチェリ MHP 党首が主導した早期選挙に触れつつ、今回の選挙も早期選挙となる可能性があると主張。(1月25日付け [C](#))

・優良党関係者、CHP を非難

1月26日、チェリク優良党イスタンブール支部副支部長は、イマムオール・イスタンブール市長が市長選挙で同市長を支援した優良党の意向を無視していると述べ、優良党は CHP と同盟関係を継続する義務はないと述べ、CHP を牽制。(1月26日付け [C](#))

●HDP 関連

・トルコ大国民議会委員会、HDP 議員の調査開始

1 月 17 日、トルコ大国民議会関係者は、HDP 所属のセムラ・ギュゼル議員と PKK 関係者が一緒に写った写真が流出したことを受け、議員特権の剥奪に向けた手続きが 1 月 20 日に開始されると発言。(1 月 17 日付け [HDN](#))

・CHP 副党首、HDN 議員の議員特権停止を支持

1 月 19 日、オゼル CHP 副党首は、HDP 所属議員と PKK 関係者が一緒に写った写真が流出したことを受け、同議員の議員特権を停止し、調査を実施することに反対しない意向を表明。(1 月 19 日付け [C](#))

・元 HDP 共同党首、懲役刑宣告

1 月 24 日、メルシン県の裁判所は、エディルネ刑務所に収容中のデミルタシュ元 HDP 共同党首に対し、ダヴトオール元首相(現・未来党党首)を侮辱した容疑で懲役 11 か月 20 日を宣告。同共同党首は、表現の自由の範囲内の発言であったと反発。(1 月 24 日付け [C](#))

・HDP 副党首、PKK 関係イベントに出席

1 月 26 日、トルコ治安当局は、セムラ・ギュゼル HDP ディヤルバクル支部副支部長が PKK 関係者の追悼行事に参加した証拠を押収。(1 月 26 日付け [DS](#))

●PKK 指導者関連

・優良党党首、エルドアン大統領を非難

1 月 19 日、アクシェネル優良党党首は、エルドアン大統領が終身刑で服役中のオジャラン PKK 指導者に関し、同氏の釈放を示唆する発言をしたと主張し、同大統領を非難。(1 月 19 日付け [AA](#))

・AKP 報道官、優良党党首の主張を否定

1 月 20 日、チェリッキ AKP 報道官は、エルドアン大統領がオジャラン PKK 指導者の釈放を示唆したとするアクシェネル優良党党首の主張に関し、与党への誹謗中傷であり、根拠のない主張であると反発。(1 月 20 日付け [C](#))

●ジャーナリスト逮捕関連

・ジャーナリスト、大統領侮辱容疑で逮捕

1 月 22 日、トルコ治安当局は、ジャーナリストであるセデフ・カバシュ氏をエルドアン大統領を侮辱した容疑で逮捕。ギュル法相を含むトルコ政府関係者は、民主的に選出された大統領を侮辱することは許されないと発言。(1 月 23 日付け [HDN](#))

・カバシュ氏、エルドアン大統領に関する自身の発言を釈明

1 月 22 日、カバシュ氏は、自身がテレビ番組でエルドアン大統領に対して行った発言に関し、同発言はトルコの諺であり、逮捕は不当であるとの声明を発表。(1 月 22 日付け [BG](#))

・トルコ・ジャーナリスト協会、逮捕を非難

1 月 22 日、トルコ・ジャーナリスト協会は、カバシュ氏の逮捕に関し、ジャーナリズムにおける表現の自由は、政府にとって都合の良い報道を実施することを意味しないと主張し、ジャーナリストの逮捕は、トルコ社会の民主主義の危機を表すものであると非難。(1 月 22 日付け [SZ](#))

・トルコ弁護士連合、逮捕を非難

1 月 22 日、トルコ弁護士連合は、カバシュ氏の逮捕に関し、ジ

ャーナリストとしての発言を理由に逮捕・拘束されることは、表現の自由を侵害することに繋がると主張し、国民を恐怖で支配することになると非難。(1 月 22 日付け [SZ](#))

●CHP 党首による政府内の汚職告発関連

・CHP 党首、政府内の汚職を告発

1 月 26 日、クルチダルオール CHP 党首は、国内の鉄道建設事業などの公募事業において、犯罪組織の関連企業が落札するよう恣意的な操作が行われたと主張。(1 月 26 日付け [BG](#))

・運輸・インフラ相、CHP 党首の告発内容を否定

1 月 27 日、カライスマイオール運輸・インフラ相は、クルチダルオール CHP 党首が政府内で不正が行われている証拠として提示したエルドアン大統領の署名が書かれた文書に関し、同大統領はそのような文書に署名した事実はないと否定。(1 月 27 日付け [C](#))

●エルドアン大統領、国防産業の完全な自立への意欲表明

1 月 14 日、エルドアン大統領は、過去 10 年にトルコ周辺で発生した事案を考慮すると、国防産業の自立が必要不可欠であると発言。(1 月 14 日付け [トルコ大統領府](#))

●エルドアン大統領、民主主義博物館開館式に出席

1 月 15 日、エルドアン大統領は、アイドゥン県を訪問し、1960 年に発生した軍事クーデターによって逮捕・処刑されたアドナン・メンデレス元首相の名前を冠した民主主義博物館の開館式に出席。(1 月 15 日付け [トルコ大統領府](#))

●優良党創設者、離党

1 月 17 日、優良党は、同党の創設者の 1 人であるヴェダト・イエネレル氏が離党したと発表。(1 月 17 日付け [C](#))

●MHP 党首、若年層の保護を明言

1 月 18 日、パフチェリ MHP 党首は、宗教関連組織が運営する学生寮での生活などを理由に 20 歳の医学生が自殺した事件に関し、同事件を政治的な対立に利用することに反対しつつ、若年層の保護の必要性を明言。(1 月 18 日付け [HDN](#))

●エルドアン大統領、CHP 所属議員を刑事告訴

1 月 25 日、エルドアン大統領は、インターネット上の放送で同大統領を非難した CHP 所属のエルギン・オズコチ議員及びアイクト・エルドードゥ議員の 2 名に対し、同議員らの発言は表現の自由を逸脱しているとして刑事告訴。(1 月 25 日付け [HDN](#))

●THY 会長、辞任

1 月 26 日、カザフスタンの情勢が悪化した際、THY 社員を含む関係者 49 人を残して貨物機で同国を脱出したことで批判を受けていたアイジュ THY 会長は、同職を辞任すると発表。後任には、ボラト副会長が就任。(1 月 26 日付け [SZ](#))

●AKP、メタバースに関する調査開始

1 月 26 日、AKP は、イスタンブール市を中心としたトルコ国内で需要が急増しているメタバース、仮想通貨及びソーシャル・メディアなどの課題に関する調査を開始。(1 月 26 日付け [HDN](#))

●優良党党首、新型コロナウイルス感染

1 月 27 日、優良党は、アクシェネル党首が新型コロナウイルス

ス感染症に感染したと発表。同党首の体調は安定しており、1週間の隔離を行う予定。(1月27日付け [HDN](#))

【外交】

●トルコ・北米、中南米関係

・エルドアン大統領、エルサルバドル大統領と会談

1月20日、エルドアン大統領は、ブケレ・エルサルバドル大統領と会談を実施し、15年前と比較して、トルコ大使館の数が増加したことに触れつつ、中南米諸国との関係はトルコの外交政策の重要な一部であると発言。(1月20日付け [トルコ大統領府](#))

・国防相、米国政府の YPG 支援を非難

1月23日、アカル国防相は、トルコ政府と米国政府との間の最大の問題は、トルコ政府がテロ組織 PKK の軍事部門と主張する YPG をシリア北部において米国政府が継続支援していることであると発言。(1月23日付け [HDN](#))

・フレーク米国大使、信奉状奉呈

1月26日、フレーク駐トルコ米国大使は、エルドアン大統領に信奉状を奉呈。(1月26日付け [トルコ大統領府](#))

・フレーク米国大使、二国間関係に言及

1月26日、フレーク駐トルコ米国大使は、エルドアン大統領への信奉状奉呈後、トルコ・米国関係に言及。同大使は、トルコは米国にとって重要な同盟国であると述べ、両国が安全保障分野及び経済分野での更なる協力関係を構築するべきであると発言。(1月27日付け [DS](#))

●トルコ・欧州関係

・アルメニアとの国交正常化プロセス開始

1月14日、トルコ外務省は、トルコ・アルメニア間の国交正常化プロセスにおける第1回会合がモスクワで開催され、両国の特使が出席したと発表。同省は、会合は建設的な雰囲気で行われ、交渉の継続が合意されたと発表。(1月14日付け [トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、英国首相と電話会談

1月15日、エルドアン大統領は、ジョンソン英国首相と電話会談を実施し、国防産業及び貿易における二国間協力の発展に関し協議。(1月15日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、アルバニア公式訪問

1月17日、エルドアン大統領は、アルバニアを公式訪問し、ラマ首相と会談を実施。(1月17日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、アルバニア議会で演説

1月17日、エルドアン大統領は、アルバニア議会で演説し、トルコ政府にとってバルカン半島における安定、周辺国との良好な関係及び地域協力が最優先事項であると発言。(1月17日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、アルバニア政府に FETÖ 対策要請

1月17日、エルドアン大統領は、アルバニア議会で演説し、同国における FETÖ の脅威を強調し、同組織への対策を講じるよう要請。(1月17日付け [DS](#))

・エルドアン大統領、セルビア大統領と会談

1月18日、エルドアン大統領は、プチッチ・セルビア大統領と

会談を実施し、ボスニア・ヘルツェゴビナの主権及び領土の一体性に対するセルビアの支援はバルカン半島の安定にとって重要であると発言。(1月18日付け [トルコ大統領府](#))

・トルコ運輸・インフラ省、エレバンとのチャーター便を発表

1月19日、トルコ運輸・インフラ省は、2月2日にイスタンブール・エレバン間のチャーター便が就航すると発表。トルコ民間航空局及びアルメニア当局は、それぞれ週3便の就航を認可。(1月19日付け [HDN](#))

・外相、エストニア外相と会談

1月20日、チャヴシュオール外相は、リーメツ・エストニア外相と会談を実施し、二国間関係及び安全保障に関し協議。(1月20日付け [トルコ外務省](#))

・外相、キプロス政府を非難

1月20日、チャヴシュオール外相は、PKK 関連の事務所がキプロスに所在していると主張し、キプロス政府を非難。同相は、トルコ及び「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)が同テロ組織から攻撃を受けた場合、キプロス政府は高い代償を払うこととなると発言。(1月20日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、ロシア・ウクライナ関係に言及

1月21日、エルドアン大統領は、ロシア・ウクライナ関係に関し、ウクライナへの軍事介入は地域の安定に深刻な被害を及ぼすと述べつつ、トルコ政府はロシア政府と友好関係を継続していると発言。同大統領は、トルコ政府が二国間の仲裁役になることが可能であると発言。(1月21日付け [トルコ大統領府](#))

・内相、ドイツ内相と電話会談

1月26日、ソイル内相は、フェーザー・ドイツ内務・コミュニティ相と会談を実施し、テロ対策、アフガニスタン情勢、トルコ政府と EU 間の難民合意に関し協議。(1月26日付け [DS](#))

・ロシア大統領、トルコ訪問を発表

1月27日、ロシア大統領府は、プーチン大統領がエルドアン大統領の招待に応じ、トルコを訪問すると発表。具体的な日付は未定。(1月27日付け [C](#))

・トルコ政府、ロシア・ウクライナ間の緊張緩和を要請

1月27日、トルコ安全保障会議は、ロシアとウクライナ間の情勢に関し、事態の拡大はいかなる利益も生み出さないと述べ、緊張状態の緩和を要請。(1月27日付け [HDN](#))

●トルコ・中東関係

・エルドアン大統領、カタール外相と会談

1月14日、エルドアン大統領は、チャヴシュオール外相とともにムハンマド・カタール外相と会談を実施。(1月14日付け [トルコ大統領府](#))

・トルコ外務省、UAE に対する攻撃を非難

1月17日、トルコ外務省は、UAE の首都アブダビ市に対するテロ攻撃を非難し、犠牲者に哀悼の意を表明。(1月17日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、パレスチナ住民の強制退去を非難

1月19日、トルコ外務省は、エルサレム市東部に居住するパレスチナ住民が強制退去処分を受けたことを受け、国際法に違反するものであると非難。(1月19日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ・カタール、カブール国際空港の運営に合意

1月20日、トルコ政府関係者は、トルコ政府とカタール政府がカブール国際空港の運営に関し合意したと発言。(1月20日付け [DS](#))

・100万人以上のシリア移民、帰還

1月21日、アカル国防相は、シリア北部におけるトルコ軍の対テロ作戦の結果、100万人以上のシリア人が自主的に帰還したと発言。(1月21日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、イラン大統領と電話会談

1月22日、エルドアン大統領は、ライシ・イラン大統領と電話会談を実施し、二国間関係及びコーカサス地方情勢に関し協議。(1月23日付け [HDN](#))

・駐イラク・トルコ大使、イラク首相と面会

1月23日、アリ・ギュネイ駐イラク・トルコ大使は、カーズミー・イラク首相と面会を実施し、テロ対策におけるトルコ政府のイラク政府への支援を再度表明。(1月23日付け [DS](#))

・トルコ外務省、サウジアラビア・UAE への攻撃を非難

1月24日、トルコ外務省は、サウジアラビア及び UAE における一般市民を標的としたテロ攻撃を非難し、国際法に明確に違反する今回同様の攻撃は即時停止されるべきであると主張。(1月24日付け [トルコ外務省](#))

・大統領府広報部長、難民の自主帰還の必要性を強調

1月26日、アルトゥン大統領府広報部長は、これまで50万人以上のシリア人がシリアに帰還したことに触れつつ、トルコ政府のシリア難民政策の中心は自主的な帰還の推進であると発言。(1月26日付け [HDN](#))

・トルコ外務省、イラク議会議長公邸への攻撃を非難

1月26日、トルコ外務省は、アル＝ハルブーシ・イラク国会議長の公邸を標的としたテロ攻撃を非難し、トルコ政府のイラク政府への支援を再度表明。(1月26日付け [トルコ外務省](#))

・イラン政府関係者、トルコ政府を非難

1月27日、イラン政府関係者は、同国からトルコに供給される天然ガスが遮断されたことに関し、トルコ側の技術的問題によるものであるとトルコ政府を非難。(1月27日付け [C](#))

・エルドアン大統領、イスラエル大統領のトルコ訪問を明言

1月26日、エルドアン大統領は、ヘルツォグ・イスラエル大統領が2月にトルコを訪問することを発表。(1月26日付け [HDN](#))

●トルコ・アジア、オセアニア関係

・TIKA、パキスタンで約50事業を開始

1月23日、TIKA関係者は、同機関創設30周年に際する声明を発表し、パキスタンで教育、保健、農業分野における約50の協力事業を開始すると発表。(1月23日付け [AA](#))

●トルコ・アフリカ関係

・トルコ政府、スーダンにワクチン100万回分を供与

1月13日、イルファン・ネジルオール駐スーダン・トルコ大使は、トルコ政府がスーダン政府に対し、新型コロナウイルス用ワクチン100万回分を供与すると発表。(1月13日付け [AA](#))

・トルコ外務省、ブルキナファソ情勢に関する声明を発表

1月24日、トルコ外務省は、ブルキナファソにおける軍事クーデターの発生及びカボレ大統領の拘束に関し、懸念を表明。(1月24日付け [トルコ外務省](#))

・外相、中央アフリカ外相と会談

1月27日、チャヴシュオール外相は、パイポ＝テモン外務・フランス語圏・在外国民相と会談を実施し、鉱業及び交通分野における二国間関係を発展させることを強調。(1月27日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・国際機関関係

・外相、D-8 事務総長と会談

1月18日、チャヴシュオール外相は、イマーム・D-8 経済協力機構事務総長と会談を実施。(1月18日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、OECD 加盟協議の開始を歓迎

1月26日、トルコ外務省は、経済協力開発機構(OECD)がアルゼンチン、ブラジル、ブルガリア、クロアチア、ペルー、ルーマニアの6か国の加盟に関し協議を開始したことを歓迎。(1月26日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、国際ホロコースト記念日に関する声明を発表

1月27日、トルコ外務省は、国際ホロコースト記念日に際し、ナチス政権によって殺害された被害者に哀悼の意を表明し、反ユダヤ主義、外国人嫌悪運動、イスラム嫌悪主義を含む憎悪運動に対抗する決意を表明。(1月27日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、国連安保理決議を非難

1月27日、トルコ外務省は、国連安全保障理事会がキプロス平和維持軍(UNFICYP)の任期を6か月延長する決議を採択したことを受け、同決議は、「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)の主張を十分に反映していないと非難。(1月27日付け [トルコ外務省](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

1月15日、アカル国防相は、1月8日にトルコ軍兵士8人が犠牲となったテロ事件を受け実施された対テロ作戦で44人のPKK関係者を「無力化」したと発表。(1月15日付け [AA](#))

1月21日、トルコ治安当局は、アフyon県で無期限の入国禁止処分にも関わらずトルコに密入国したシリア国籍のPKK関係者1人を逮捕。(1月21日付け [AA](#))

・ISIL 関係者の逮捕

1月18日、トルコ治安当局は、アンカラ県を含む全国24県でISILへの資金提供を行なった容疑で逮捕状が発布された64人のうち10人を逮捕。(1月18日付け [DS](#))

1月25日、トルコ治安当局は、シャンルウルファ県で密入国を試みたISIL関係者1人を逮捕。同日、トルコ治安当局は、カスタモヌ県で外国籍のISIL関係者7人を逮捕。(1月25日付け [AA](#))

・FETÖ 関係者の逮捕

1月17日、トルコ治安当局は、イズミル県で軍学校の入学試験に関する不正容疑などでトルコ軍関係者を含む約60人を逮捕。(1月17日付け [HDN](#))

1月18日、トルコ治安当局は、エディルネ県でギリシャへの密入国を試みたFETÖ関係者5人を逮捕。(1月18日付け [AA](#))
 1月27日、MITは、2002年に発生したFETÖ研究者、ネジップ・ハブレミトオール氏の殺害容疑で国際刑事警察機構から国際手配を受けていたウクライナ在住の被疑者をトルコに移送。(1月27日付け [AA](#))

・トルコ政府、新たな対テロ作戦を開始

1月18日、トルコ内務省は、ピンギョル県で治安当局関係者960人を動員した新たな対テロ作戦を開始すると発表。(1月18日付け [AA](#))

・テロリストに殺害された外交官、追悼

1月27日、トルコ外務省は、1973年にアルメニア系米国人によって殺害されたバイダル駐ロサンゼルス・トルコ総領事を含む2人の外交官を追悼。(1月27日付け [AA](#))

●250万米ドル横領容疑で銀行支店長を逮捕

1月14日、トルコ治安当局は、スィヴァス県で顧客の米ドル口座から合計250万米ドルを横領したとして、銀行の支店長を逮捕。(1月14日付け [C](#))

●オスマン・カヴァラ氏の拘束延長

1月17日、イスタンブール高等裁判所は、ゲズイ公園事件の首謀者として拘束中の実業家、オスマン・カヴァラ氏の拘束を延長すると宣告。(1月17日付け [HND](#))

●イスタンブール市、約5,000人のタクシー運転手を処分

1月22日、イスタンブール市は、2021年に同市内で規則違反などの容疑でタクシー及びミニバスの運転手約5,000人に合計280万トルコ・リラの罰金を課したと発表。(1月22日付け [HND](#))

●2021年に発生した殺人事件、1件を除いて解決

1月25日、トルコ内務省は、2021年に発生した殺人事件に関し、デニズリ県で発生した射殺事件を除く1,476件を解決したと発表。(1月25日付け [HND](#))

社会

●自然災害

・国内15県、降雪により学校閉鎖

1月17日、リゼ県、ボル県、サムスン県を含む国内15県の関係者は、降雪により県内の学校を休校にすると発表。また、障がいを持つ公務員及び妊娠中の公務員に対し、特別休暇を付与。(1月17日付け [DS](#))

・カナダ人国連職員、雪崩により事故死

1月18日、AFADは、カイセリ県で国連機関に務めるカナダ人外交官1人がスキージャンプ中に雪崩に巻き込まれ死亡したと発表。(1月18日付け [HND](#))

・積雪により高速道路が閉鎖

1月19日、ギョル・ガズリアンテプ県知事は、積雪により同県所在の高速道路が閉鎖され、道路上に取り残された約2,000人が救助されたと発表。(1月19日付け [C](#))

・大雪で全便欠航

1月24日、デイリー・サバフ紙は、大雪によりイスタンブール国

際空港発着の便が全便欠航となったと報道。(1月24日付け [DS](#))

・イスタンブール市長、降雪に注意喚起

1月25日、イマムオール・イスタンブール市長は、同市内一部地域で約80センチメートルの積雪が観測される可能性に言及し、市民に注意喚起を実施。(1月25日付け [C](#))

●新型コロナウイルス

・搭乗客のPCR検査、継続

1月16日、トルコ内務省は、新型コロナウイルス用ワクチンを接種していない市民が映画館などの施設へ入場する際に必要なPCR検査の陰性証明書の提示義務を緩和。一方で、同省は、ワクチン未接種者が国内線・国際線に搭乗する際の陰性証明書の提示義務は継続すると発表。(1月16日付け [HND](#))

・保健相、ワクチン接種予約の厳守を要請

1月18日、コジャ保健相は、ワクチン接種の予約を取得しているにも関わらず、予約時間に接種会場に現れない市民が多数報告されていることを受け、予約時間の厳守を要請。(1月18日付け [HND](#))

・トルコ製ワクチンの接種対象を拡大

1月25日、コジャ保健相は、BioNTech社製ワクチンを2回接種した市民に対するトルコ製ワクチンの接種を許可。(1月25日付け [HND](#))

●家族・社会サービス相、天然ガスに関する支援発表

1月16日、ヤヌク家族・社会サービス相は、天然ガスの価格上昇により家庭暖房システムの使用が制限される約400万世帯に対し、1年で450トルコ・リラから1,150トルコ・リラの支援を実施すると発表。(1月16日付け [HND](#))

●アタテュルク初代大統領の日常に関する書籍が出版

1月20日、歴史学者ムラット・バルダクチュ氏は、トルコ建国の父、ケマル・アタテュルク初代大統領の日常に関する書籍を出版し、同氏がオクラを好んでいたことなどを紹介。(1月20日付け [HND](#))

●国内のスキー観光客、急増

1月23日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、国内の教育機関が長期休暇に入った1月21日以降、国内のスキー場の利用客が前年比で40%増加していると報道。(1月23日付け [HND](#))

●トルコの「シンドラー」、死去

1月26日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、第二次世界大戦中の1940年代に多くのユダヤ系住民を保護したトルコ人のラファエル・エスラエル氏が97歳で死去したと報道。同氏は、マニサ県生まれ。その功績から、映画『シンドラーのリスト』になぞらえて「トルコのシンドラー」と呼称。(1月26日付け [HND](#))

●アルコール飲料、増税

1月27日、国内のアルコール飲料製造業者は、アルコール飲料に課せられる特別消費税が47%増加することを受け、当該税制は不公平であると不満を表明。(1月27日付け [C](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TJKA	トルコ協力調整庁
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公社
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：<http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2022.01.15～2022.01.28 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃盗		詐欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

【新型コロナ関連情報】

- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置](#)
- [【アンケート協力願い】本邦での海外在留邦人等向けワクチン接種事業について](#)
- [【期間延長及び運用変更】本邦空港におけるワクチン接種事業について](#)

【領事部】

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1月27日\)\)](#)
- [海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内](#)
- [\(東京都からのご案内\)金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について](#)
- [イスタンブールにおけるテロへの注意喚起](#)
- [【デモへの注意喚起】トルコ経済問題に対する抗議活動](#)

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [エチオピア・ボレ空港におけるフライト乗り継ぎに関する注意喚起](#)
- [海外滞在者の運転免許証の更新に係る今後の対応について](#)
- [孤独・孤立及びそれに付随する問題でお悩みの方へ](#)
- [イズミルにおける領事出張サービスについて\(3月4日\(金\):予定\)](#)
- [【注意喚起】イスタンブールにおける降雪の影響](#)